

令和3年度 氷見市中学生冬季大会
兼 第17回春の全国中学生ハンドボール選手権大会開催地代表決定戦
実 施 要 項

- 1 主 催 氷見市ハンドボール協会
- 2 共 催 氷見市中学校体育連盟
- 3 後 援 氷見市教育委員会 (公財)氷見市体育協会
- 4 期 日 令和4年1月8日(土)、10日(月・祝)
- 5 会 場 氷見市ふれあいスポーツセンター メインアリーナ
氷見市鞍川 43 番地 1 TEL 0766-74-8500
- 6 競技規則 (1) 2021 年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則による。
(2) 大会使用球は、(公財)日本ハンドボール協会検定球とする。
男子：モルテン d 60 H2D4000-RW
女子：モルテン d 60 H1D4000-BW
- 7 競技方法 冬季大会は、第 17 回春の全国中学生ハンドボール選手権大会の富山県代表チームと開催地代表チームで決勝戦を実施する。
開催地代表決定戦は、富山県代表が氷見市以外の場合には、全チーム参加で実施する。開催地代表決定戦の申込みチーム数が 2 チームまたは 4 チームの場合はトーナメント方式を、3 チームの場合はリーグ戦方式とする。
(1) トーナメント戦
(ア) 競技時間 25 分—10 分—25 分
正規の競技時間で勝敗が決しない場合は、第 1 延長戦(5 分—1 分—5 分)、それでも決しない場合は 7 mTC で勝敗を決める。
(2) リーグ戦方式
(ア) 競技時間 25 分—10 分—25 分
(イ) 順位の決定方法
① ポイント制を用い、ポイントの多いチームが上位となる。
(勝利チーム 2 点、引き分け各チーム 1 点、敗者チーム 0 点)
② 2 チーム以上のチームが同ポイントの場合
・ 2 チーム、2 チーム以上のチーム同士のポイント数
・ 2 チーム、2 チーム以上のチーム同士の総得点数差
・ 2 チーム、2 チーム以上のチーム同士の総得点数
③ 全試合の得失点差
④ 全試合の総得点数
⑤ 競技委員長が両チーム代表の立ち会いのもとに抽選を行う。
- 8 参加資格 (1) 令和 3 年度に県協会を通じて、申込締切日までに(公財)日本ハンドボール協会に登録した中学校、クラブ(総合型地域スポーツクラブ等)及び「全国中学校体育大会合同チーム参加規程」による合同チームとする。
※「全国中学校体育大会合同チーム参加規程」(抜粋)
趣旨：少人数のチームにつき単独でチーム編成ができないための救済措置であり、勝利至上主義のためのチーム編成であってはならない。

条件：合同チームとして、それぞれの学校教育計画に基づいて活動している。

- ・「規程」による2校以上からなる合同チーム
- ・「規程」の趣旨による中学校チームとクラブチームからなる合同チーム

(2) 選手は、平成19年4月2日～平成21年4月1日に生まれた者であること。

(3) 選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を得ること。

クラブチームの選手は在学する学校長に届け出ること。

(4) 選手は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

9 チーム チーム構成は、役員4名・選手15名とする。

10 参加料 1チーム 5,000円（開会式前に事務局へ支払うこと）

11 参加申込 氷見市ハンドボール協会 HP から申込書をダウンロードして協会事務局に提出すること。

提出期限：令和3年12月8日（水）

提出先： 氷見市ハンドボール協会 HP のお問い合わせより提出

<http://himi-handball.jp/contact>

12 組合せ 大会運営事務局の抽選により決定する。

13 表彰 冬季大会の2位までを表彰する。

開催地代表決定戦における1位のチームは、「第17回春の全国中学生ハンドボール選手権大会 開催地代表」として出場権を得る。

14 その他 (1) 選手の背番号は、No.1～No.15を使用することが望ましい。

大会申込後の番号の変更は認められない。

(2) ユニフォームは、CP、GKともに濃淡がはっきりした区別できる2着以上を用意すること。

(3) 参加選手、役員は登録証を持参すること。

(4) 競技中の傷害については、応急処置のみとし、その後の責任は負わない。

(5) 松ヤニ、松ヤニスプレーの使用は禁止する。ただし、両面テープの使用は認める。

(6) 今大会は、氷見市小学生冬季大会と合同開催となっています。

(7) インフルエンザに対する対応、対策は各チームで対処してください。

会場には、消毒液のみ設置します。

(8) 新型コロナウイルス感染拡大防止による大会延期の場合は、1月6日（木）に所属長へ連絡します。